



446 「この市の人口はどれくらいですか。」「およそ18万人です。」

() () the population of this city? "It's about 180,000."

Tip population の数が「どれくらいか」を尋ねるときに使う疑問詞は?

447 「チケットはいくらになりますか。」「30ドルです。」

..... are tickets? "They're \$30."

Tip 「いくらですか」と値段・金額を尋ねる表現は?

448 「どのくらいの頻度で田舎の祖父母に会いに行きますか。」「年に2回です。」

() () () () your grandparents in the countryside? "Twice a year."

Tip 「どのくらいの頻度で」と尋ねる表現は? 「しばしば」を表す副詞を使う。
「～に会いに行く → ～を訪れる」

449 「ショーはどれくらいの長さですか。」「約2時間半です。」

.....? "It's about two and a half hours."

Tip 時間の長さを尋ねるときの表現は?

450 「あとどのくらいでこのバスは出発するのですか。」「もう少し人が乗ってからです。」

() () will this bus ()? "After a few more people get on."

Tip 「あとどのくらいで→どのくらいすぐに」と尋ねる表現は?

451 「ここからいちばん近いスーパーまでどのくらいですか。」

「数ブロック行ったところです。」

“ to the nearest supermarket?”

“It's a few blocks away.”

Tip 「どのくらい遠くに」と距離を尋ねるときの表現は?

File 55 疑問詞の種類

疑問代名詞	代名詞として扱う <input type="checkbox"/> who [whom, whose] 「誰」 <input type="checkbox"/> what 「何、(数量・値段などが)どれだけのもの」 <input type="checkbox"/> which 「どちら」
疑問形容詞	形容詞として扱い、名詞の前に置く <input type="checkbox"/> whose + 名詞 「誰の～」 <input type="checkbox"/> what + 名詞 「どの～」 <input type="checkbox"/> which + 名詞 「どちらの～」
疑問副詞	副詞として扱う <input type="checkbox"/> when 「いつ」 <input type="checkbox"/> where 「どこで、どこへ」 <input type="checkbox"/> why 「なぜ」 <input type="checkbox"/> how 「どのように、どれくらい」

446 “What is the population of this city?” “It's about 180,000.”

F 256 what 「何、(数量・値段などが)どれくらい」

▶ 疑問代名詞 what を使って人口の数量を尋ねる。How large is the population of this city? としてもよい。180,000 は one hundred eighty thousand と読む。

447 “How much are tickets?” “They're \$30.”

how much ... 「どのくらい…、いくら…」 — how は疑問副詞

▶ 量・値段を尋ねる。「数」を尋ねる場合は how many ... を使う。→ File 56
\$ は通貨の「ドル」を表す通貨記号。\$30 は thirty dollars と読む。

448 “How often do you visit your grandparents in the countryside?”

“Twice a year.”

how often ... 「どのくらいの頻度で…、何回…」

▶ 頻度・回数を尋ねる。

in the countryside 「田舎で、田舎の」 ⇄ in the city 「都会で、都会の」

449 “How long is the show?” “It's about two and a half hours.”

how long ... 「(期間・物の長さが)どのくらい…」

▶ 期間の長さ・物の長さを尋ねる。

two and a half hours (long) 「2時間半(の長さ)」

450 “How soon will this bus leave?” “After a few more people get on.”

how soon ... 「あとどのくらいで…」

▶ 時間的な早さを尋ねる。

get on (A) 「(Aに)乗る」 ⇄ get off (A) 「(Aから)降りる」

451 “How far is it from here to the nearest supermarket?”

“It's a few blocks away.”

how far ... 「(距離が)どのくらい…、どの程度…」

▶ 距離・程度を尋ねる。

from A to B 「AからBまで」

be ~ blocks away 「～ブロック行ったところにある」

File 56 how + 形容詞 [副詞] ...

表現	尋ねる事柄	表現	尋ねる事柄
<input type="checkbox"/> how old	年齢	<input type="checkbox"/> how soon	時間的な早さ
<input type="checkbox"/> how long	期間の長さ・物の長さ	<input type="checkbox"/> how high	高さ
<input type="checkbox"/> how tall	身長・高さ	<input type="checkbox"/> how many	数
<input type="checkbox"/> how large	大きさ・広さ	<input type="checkbox"/> how much (+複数名詞)	値段・量・程度
<input type="checkbox"/> how far	距離・程度	<input type="checkbox"/> how fast	速さ
<input type="checkbox"/> how deep	深さ	<input type="checkbox"/> how thick	厚さ
<input type="checkbox"/> how wide	幅		
<input type="checkbox"/> how often	頻度・回数		

- 452** 私たちのほとんどは自分たちがどれだけのエネルギーを使っているかを知らない。
 Most of us do not know () () (e) () ().
Tip 「どれだけのエネルギーを使っているのか」を表す節を、疑問詞を使って表現する。
間接疑問の文。

- 453** 「サラが今日どうして学校を休んでいるか知ってる？」
 「ええ。彼女はディベートの大会に参加しています。」
 “(why / do / Sara / know / you / is) not in school today?”
 “Yes. She’s participating in a debate competition.”
Tip 「～を知っているか」という表現で文を始めて、間接疑問を続ける。

- 454** 「私たちの世代で最高の歌手は誰だと思いますか。」
 「米津玄師だと思います。」
 “() () () () the best singer of our generation?”
 “I believe it’s Yonezu Kenshi.”
Tip 疑問詞で文を始めて、「あなたは思いますか」にあたる語句を挿入する。

- 455-1** 「恋愛映画を見るのは好きじゃないですか。」「いいえ、好きです。」
 “() () () watching romantic movies?”
 “(), () ().”
Tip 「…ではないですか」と尋ねる疑問文。文頭はどうなる？
 日本語では返答は「いいえ」だが、英語では？

- 455-2** 「テストの結果を見て、彼は驚かなかったのですか。」「はい、驚きました。」
 “() () () when he saw his test results?”
 “(), () ().”
Tip be動詞を含む表現を使って「…ではなかったのですか」と尋ねる場合、文頭はどうなる？日本語では返答は「はい」だが、英語では？

- 452** F 263 Most of us do not know **how much energy we use.**
 ▶ 疑問文を「文の一部」として組み込んだものを**間接疑問**といい、名詞節(疑問詞節)をつくる。名詞節は文の主語・目的語・補語になる。この文では know の目的語。
 ▶ 間接疑問の中は**平叙文**(S'+V')の語順にする。普通の疑問文のように V+S の語順にはしない。疑問詞が S' にあたる場合はそのまま V' を続ける。

How much energy do we use?
 → Most of us do not know **how much energy we use.** [間接疑問]
 S'+V'

- 453** “**Do you know why Sara is** not in school today?”
 “Yes. She’s participating in a debate competition.”
 Do S know + 間接疑問(疑問詞(+S')+V')? 「…を知っていますか。」
 ▶ Yes/No で答えることのできる疑問文は、Do ～で始める。
○ **be not in school** 「学校を休んでいる」 = **be absent from school**

- 454** F 264 “**Who do you think is** the best singer of our generation?”
 “I believe it’s Yonezu Kenshi.”
 疑問詞 + do you think (S)+V...? 「(あなたは)…と思いますか。」
! Yes/No では答えられない疑問文。do you think の後は(S)+V の語順にする。

How old is Ken? (ケンは何歳ですか。)
 → **How old do you think Ken is?** (ケンは何歳だと思いますか。)
 S + V

- ▶ 問題文の Who のように、疑問詞が S にあたる場合はそのまま V を続ける。
Who do you think is the best singer of our generation?
 S V

- 455-1** F 007 “**Don’t you like** watching romantic movies?” “**Yes, I do.**”
 ▶ 相手に「…ではないですか」と尋ねる疑問文を**否定疑問文**と呼ぶ。文を否定形で始めて、not は短縮形を使う。
! 否定疑問文に対する返答(Yes/No)は、日本語の返答(はい/いいえ)と逆になることが多い。英語では、肯定形・否定形のどちらの疑問文でも、返答が肯定の内容なら Yes、否定の内容なら No で答える。→ Grasp25

- 455-2** F 007 “**Wasn’t he surprised** when he saw his test results?”
 “**No, he wasn’t.**”
 ▶ 否定疑問文。「驚かなかった」という否定の答えなので、“No, …”と答える。

Grasp 25 否定疑問文の考え方

- “**Don’t you like sushi?**” (すしは好きではないですか。) [否定疑問文]
 “**Yes, I do** (= like it.)” (いいえ、好きです。)
 “**No, I don’t** (= don’t like it.)” (はい、好きではないです。)
 → 日本語は「相手の発言」に同意するときに「はい」、同意しないときに「いいえ」となるが、英語では「内容」を肯定するなら Yes、否定するなら No となる。

456 今日は結構晴れていますね。

The weather is pretty sunny today, () ()?

Tip 「…ですよね」と付け加える付加疑問。

主節の動詞が is だから、付け加える表現はどうなる？

457 野菜を食べるのが苦手な子もいますよね。

() () don't like to eat vegetables, () ()?

Tip 「苦手な子」の「子」は単数？複数？

458 あなたは前に台湾へ行ったことがあるんですよね。

Taiwan before, ?

Tip 「行ったことがある」を表す表現は？ その付加疑問の形は？

459-1 食卓を片付けてくれますか。

() the table, () ()?

Tip 肯定の命令文に「…してくれますか」と付け加える表現は？

459-2 ミーティングに遅れないでれますか。

(D) () () for the meeting, () ()?

Tip 否定の命令文に「…しないでれますか」と付け加える表現は？

460 図書館で待ち合わせして、試験勉強をしようよ。

() () at the library and () for our exam, () ()?

Tip 「待ち合わせる→会う」と表現。「…しましょうよ」を表す表現は？

461 その質問の答えを誰が知っているだろうか。

..... to the question?

Tip 「誰が～を知っているだろうか」と疑問形にすることで、「いや誰も～を知らない」ということを反語的に表す表現は？

462 そんなうそを信じられる人がいるだろうか。

() () anyone (p) () such a lie?

Tip 「そんなうそを信じられる人がいるだろうか → どうやって誰がそんなうそを信じられるのか」と表現する。「誰もそんなことはできない」ということを伝える文。

463 変えることができないのに、過去を悔やんで何になるのか。

() () () () () the past when we can't change it?

Tip 「～して何になるのか → ～する効用は何なのか、～する目的は何なのか」と表現する。「～しても何にもならない」ということを伝える文。

456 The weather is pretty sunny today, isn't it?

F 008 ▶ 平叙文(S+Vの語順の文)や命令文の後に付ける疑問形を付加疑問と呼ぶ。平叙文の付加疑問は、相手に「…ですよね」と確認したり、同意を求めたりする。▶ 肯定文には、否定形の付加疑問を付ける。○ ..., isn't it? × ..., is it?

457 Some children don't like to eat vegetables, do they?

F 008 ▶ 否定文には、肯定形の付加疑問を付ける。○ ..., do they? × ..., don't they? ○ some + 複数名詞「いくつかの～」

458 You've been to Taiwan before, haven't you?

▶ 現在完了形の肯定文には、haven't [hasn't] を使った付加疑問を付ける。○ ..., haven't you? × ..., have you?

459-1 Clear the table, will you?

F 008 □ 肯定の命令文,+ will you? 「…してくれますか。」
⊕ 肯定の命令文,+ won't you? 「…してくれますよね？」
○ clear the table 「食卓を片付ける、テーブルを片付ける」

459-2 Don't be late for the meeting, will you?

□ 否定の命令文,+ will you? 「…しないでれますか。」
○ be late for A 「Aに遅れる」 ⇔ be in time for A 「Aに間に合う」

460 Let's meet at the library and study for our exam, shall we?

F 008 □ Let's + 動詞の原形,+ shall we? 「…しましょうよ。」
= Why don't we do?

461 Who knows the answer to the question?

▶ 相手に質問をしているのではなく、「…だろうか、いやそうではない」と反語的に否定の内容を表す疑問文を修辞疑問文と呼ぶ。相手に返答を求めているわけではない。この問題文は Nobody knows the answer to the question. とほぼ同じ意味を表す。
⊕ 疑問代名詞は3人称単数扱いする。× Who know ... とはしない。

□ Who knows ~? (～を誰が知っているだろうか →) 「誰も～を知らない。」
= Nobody knows ~.

462 How could anyone possibly believe such a lie?

□ How could S possibly do?
(一体どうやって S は～できるのか →) 「S は～できない。」
⊕ How should I know? 「私が知っているはずがないでしょう。」

463 What's the point of regretting the past if we can't change it?

= What's the use of regretting the past if we can't change it?
□ What is the point of doing? } (～することの目的[効用]は何なのか →)
What is the use of doing? } 「～しても何にもならない。」
▶ point は「目的」、use は「効用、役に立つこと」の意味。
○ regret the past 「過去を悔やむ」

464 「サラはどんな人ですか。」「優しくて気さくな人です。」

() () Sara ()? "She is a kind and friendly person."

Tip 「Sはどのような人か → Sは何のようであるか」と尋ねる定型表現は?

465 「ケンはどんな外見ですか。」「背が高く、スリムでショートヘアです。」

() () Ken () ()? "He's tall and slim with short hair."

Tip 「Sはどのような外見か → Sは何のよう見えるか」と尋ねる定型表現は?

466 「お仕事は何をされていますか。」「看護師です。」

" ?" "I'm a nurse."

Tip 「Sの職業はですか → Sは何をするのか」と尋ねる定型表現は?

467 「このアイデアをどう思いますか。」「すばらしいと思います。」

" this idea?" "I think it's great."

Tip 「Aをどう思いますか → Aについて何を思うか」と相手に尋ねる定型表現は?

464
469

468-1 「読んでいる本はどうですか。」「ストーリーがおもしろいです。」

() () () the book you're reading?"

"It has an interesting story."

Tip 「Aはどうですか → Aをどのように好きか」と相手に意見や感想を求めるときの定型表現は?

468-2 「ステーキの焼き加減はどのようにしますか。」「ミディアムでお願いします。」

" your steak cooked?" "Medium, please."

Tip 「Aはどのようにしますか」と相手に好みの調理法を尋ねるときの定型表現は?

469 「一緒に映画を見に行くのはどう?」「それはいいね。」

() (a) () to the movies together?" "That sounds good."

Tip 「～するはどうだろう?」と相手に尋ねる表現は?



464 "What is Sara **like**?" "She is a kind and friendly person."

What is S **like**? 「Sはどのようなもの[人]か。」

▶ Sについて性格や性質を尋ねる表現。

friendly 「人なつこい、 気さくな」

465 "What does Ken **look like**?" "He's tall and slim with short hair."

What does S **look like**? 「Sはどのような外見か。」

▶ Sについて外見を尋ねる表現。

466 "What do you **do**?" "I'm a nurse."

What do [does] S **do**? 「Sの職業は何ですか。」

▶ Sについて職業を尋ねる表現。

467 "What do you **think of [about]** this idea?" "I think it's great."

What do you **think of A?**
What do you **think about A?** } 「Aについてあなたはどう思いますか。」

= What do you make of A? = How do you feel about A?

▶ Aについて意見や感想を尋ねる表現。

468-1 "How do you **like** the book you're reading?"

"It has an interesting story."

How do you **like** A? 「Aはどうですか。」

▶ 相手の意見や感想を求めるときに使う表現。

468-2 "How would you **like** your steak cooked?" "Medium, please."

= How do you **like** your steak cooked?

How would you **like** A?
How do you **like** A? } 「Aはどのようにしますか。」

▶ ステーキやコーヒーなどについて好みの調理法を尋ねるときに使う表現。

469 "How about **going** to the movies together?" "That sounds good."

= What about going to the movies together?

= What do you say to going to the movies together?

How about A [doing]?
What about A [doing]? } 「Aは[～するの]どうだろう?」

= What do you say to A [doing]?

▶ How about, What about, What do you say to の後には名詞や動名詞がくる。

How about lunch before the movie? [lunchは名詞]

(映画の前に昼食はどう?)

= What about lunch before the movie?

= What do you say to lunch before the movie?

▶ What do you say to A [doing]? は他の2つよりも正式な言い方。

go to the movies 「映画を見に行く」

470 「何か新しいことをやってみてはどう?」「そうですね。」

□□□ “() () () something new?” “All right.”

Tip 「～してはどうですか」と、相手に何かをするように提案するときの定型表現は?

471 「ここでお昼を吃るのはどうですか。」「いいですよ。」

□□□ “(W) () () here?” “Sure.”

Tip 「(一緒に)～しませんか」と勧誘するときの定型表現は?

472 「何のためにお金をためているのですか。」「留学するためです。」

□□□ “() () saving money ()?” “To study abroad.”

Tip 「何のためにSは～するのか」をwhatを使って表現すると?

473 「どうしていつも朝早く学校に来るの?」

□□□ 「授業が始まる前に読書するのが好きなんです。」

発展 “(H) () always () to school early in the morning?”

“I like to read before class starts.”

Tip 「Sはどうして～するのか」を表す表現は? 語順に注意。
= Why do you always come to school early in the morning?

474 「その脚、どうしたのですか。」「スキーでけがをしました。」

□□□ “... your leg?” “I hurt it skiing.”

Tip 「Aはどうしたのですか」と問題のあるところを尋ねる定型表現は?

475 海がさらに温かくなればサンゴ礁はどうなるのだろうか。

□□□ () () (b) () the coral reefs if the ocean gets warmer?

Tip 「Aはどうなるのか」を表す定型表現を使って未来のことを表す?

476 外国でスマートフォンを紛失すればどうなるだろうか。

□□□ () () () () my smartphone in a foreign country?

発展 「(もし)Sが～すればどうなるだろうか」を表す定型表現は?

470 “Why don’t you try something new?” “All right.”

= “Why not try something new?”

Why don’t you do? } 「～してはどうですか。」—相手に対する提案
Why not do?

something new 「何か新しいこと」

471 “Why don’t we have lunch here?” “Sure.”

Why don’t we do? 「(一緒に)～しませんか。」
= Let’s + 動詞の原形, + shall we?

472 “What are you saving money for?” “To study abroad.”

What V + S for? 「何のためにSは～するのか。」
= Why V + S?

save money 「お金をする」 ⇌ **spend money** 「使う」

473 “How come you always come to school early in the morning?”

“I like to read before class starts.”

How come S + V? 「Sはどうして～するのか。」—理由や原因を尋ねる表現
↑「どのように(How) S が V することが来る(come)のか」
= Why V + S?

! How come の後は平叙文の語順(S + V)にする。

go to school / get to school / come to school 「登校する」

—comeは「(話し手に)近づく」が基本的な意味で、この問題文では、話し手はすでに学校にいると考えられる。go to schoolは「学校へ行く」を意味する一般的な表現。get to schoolは移動手段や到着を強調するときに使う表現。

474 “What’s wrong with your leg?” “I hurt it skiing.”

= “What’s the matter with your leg?”

What’s wrong with A? } 「Aはどうしたのですか。」
What’s the matter with A?

► I hurt it (when/while) skiing. の when/whileが省略され、分詞であるskiing 1語で「スキーをしている時に」という意味を表している。

475 **What will become of** the coral reefs if the ocean gets warmer?

What becomes of A? 「Aはどうなるのか。」

► Aについての気がかりや心配な気持ちを表す。過去のことは What became of A?, 完了形は What has become of A?, 未来のことは What will become of A? となる。

coral reef 「サンゴ礁」

get warm 「温かくなる、暖かくなる」 ⇌ **get cold** 「冷める、寒くなる」

476 **What if I lose [lost]** my smartphone in a foreign country?

What if S + V? 「(もし)Sが～すればどうなるだろうか。」

► 望ましくないことを想定した不安な気持ちを表す表現。語り手が「実際に起こるかもしれない」と感じている場合は直説法(lose)を、「起こりうもない」と感じている場合は仮定法(lost)を使う。